



調布市立 染地小学校

校長名 石村 繁樹 副校長名 八木橋 小百合
 所在地 〒182-0023 調布市染地3-1-81
 電話 042-485-1285
 F A X 042-499-4161
 ホームページアドレス <http://www.chofu-schools.jp/somechi-sho>
 E-mailアドレス somechi-sho@chofu-schools.jp
 交通 京王線 調布駅南口 多摩川住宅行きバス 8分

学級数, 児童数 (平成29年5月1日現在)

学校教育目標

人間尊重の精神に基づき、自主性と創造性に富み、国際社会や地域社会を支える「知識基盤社会」の中で信頼と尊敬の得られる人間性豊かな、健康で主体的に生きる力を身に付けるとともに自尊感情や自己肯定感に満ちた児童の育成を期して、次の目標を設定する。

あたたかく (徳) (重点目標)
 たくましく (体)
 まえむきに (知) 生きる子供

学年	学級数	児童数
1	1	28
2	1	24
3	1	38
4	1	34
5	1	28
6	2	41
特別支援学級 (たけのこ学級)	3	19
	10	221

基本方針

東京都オリンピック・パラリンピック教育推進校

- ① 人権教育, 心の教育の充実および不登校, いじめ, 集団不適応, 問題行動などに対する取組の推進。
 - ・人権教育プログラム, 人権教育ニュース, ふれあい月間を活用し, 人権感覚の高揚を図る。
- ② 確かな学力を図るための指導と評価の一層の改善・充実及び授業評価を生かした授業改善の推進
 - ・思考力, 判断力, 表現力をはぐくむため, 「課題発見」し, 「思考する力」や「表現する力」を育てる指導法を研究する。保護者・児童による授業評価を行い, 教員の授業力向上を目指す。
 - ・東京ベーシックドリルの活用および「家庭教育のすすめ」を浸透させ, 確かな学力を定着させる。
- ③ 健康づくりや体力向上を図るための取組の推進
 - ・体力向上努力月間やロング昼休みの活用により運動の日常化を図る。
 - ・青空給食や食育の指導を通して, 児童自身の体の成長を意識し, 食に関心をもつ態度を養う。
- ④ 児童一人一人のニーズに応える特別支援教育の推進及び充実
 - ・交流学习や給食交流などを通して, 特別支援学級と通常の学級の交流の充実を図る。
 - ・「特別支援教室」を活用し, 通級指導学級教員による「巡回指導」を行う。
 - ・関係諸機関と連携し, 特別支援教育の充実を図り, 配慮を要する児童への支援の在り方を共有化するとともに校内委員会やケース会議による支援体制の充実を図る。
- ⑤ 幼・保, 小, 中学校連携教育の推進に向けた取組
 - ・運動会や音楽会等の学校行事をはじめとし, 年間を通して園児・児童との交流を深める。
 - ・小学校の入り口である1年生と幼稚園・保育園及び進学先である中学校との情報交換, 出前授業や教員交流を推進する。

あたたかく (徳)

自分も他の人も大切に

(異学年・たけのこ学級と高齢者との交流)



【ハチの子タイム】



【ふれあい給食】



【給食交流】

まえむきに (知)

学力保障

(知る・わかる・できる学びの喜びを味わう学習)



【学校図書館の活用】



【楽しい外国語活動】

たくましく(体)

体力 向上



【オリンピック・パラリンピック教育】



【ロング昼休み】

食育の推進

(世界の料理, 給食試食会, ハチの子青空給食)



【世界の料理】



【給食試食会】



【ハチの子青空給食】

特別支援教育の充実



【ユニバーサルデザインの視点を取り入れた授業づくり】

P T A ・ 地域行事の参加



【開放・地域運動会】



【50周年記念コンサート】



【健全・耐寒マラソン大会】

たけのこ学級紹介



【合同学習発表会】

教育目標

生活することや学ぶことへの意欲を人とのかかわりの中ではぐくみ、将来の社会的な自立に向けて次の目標を設定する。

- 1 まわりの人と楽しくかかわることのできる子供(重点目標)
- 2 自分で考えようとする子供
- 3 自分のことは自分でする子供
- 4 健康な子供